

議長・副議長

就任あいさつ

このたび、市議会第2回定例会におきまして、議員各位のご推挙により、議長並びに副議長の要職を担うことになりました。大変光栄に存じますとともに、その責務の重大さに身の引き締まるおもいでございます。

国では、「一億総活躍社会」の実現に向け、子育て支援や介護サービス等の充実など、社会保障の基盤を強化する取り組みがなされているところでございます。また、地方創生の本格展開が図られている中、本市では、深谷市まち・ひと・しごと総合戦略の本格実施に向け、本市の特徴や強みを生かした「深谷らしい」施策を展開していく年であると考えております。

市議会といたしましても市と両輪となり、あらゆる施策の実現に積極的に取り組んで



議長 馬場 茂



副議長 富田 勝

今後とも市民の皆様のご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のあいさつとさせていただきます。

補正予算

UACJ障害福祉基金積立金

Q 基金積立金から、いくつの事業所と施設に支給されるのか。

A 対象の施設は74施設で、昨年は16件支給した。助成事業の実施要領に合

致すれば複数回受けられる。7回申請があり、6回助成したところもある。

学童保育室整備事業

Q 面積基準を満たしていない学童保育室は。

A 公立で13施設、民間で5施設である。

Q 新たにできる様沢学童保育室の定員と、現在

調停の申立て

市は、花園IC拠点整備プロジェクトの地権者から、事業の進捗に際して、同意をいただきながら、各種手続きを進めてきた。しかし、ある地権者から協力できない旨の意思表示があったため、第三者を交えた話し合いが必要であると判断した。よって、相手方が市の提示した条件で同意の意思表示をしたことを確認し、

加えて、市による農用地除外申出に同意する旨の意思表示と必要な手続きへの協力を求めるものである。

反対討論(佐久間議員)

地権者が同意の意思を示していないのは明らかであり、調停するに値しない。反対である。

起立採決の結果、市長提出議案、調停の申立てについては可決確定した。

※専決処分の承認

子ども・子育て支援法施行令の一部改正に伴い、年収約360万円未満相当のひとり親世帯等については、負担軽減措置を拡大し、第1子については現行の半額、第2子以降については無償化とします。

※議会が議決すべき事件について、急を要し議案を招集できないときに、市長が議案に代わって処理することをいう。

取得 高機能消防指令システム

Q 平成17年4月に現在の消防本部ができたが、耐久年数は10年程しかないのか。

A システムの耐用年数は10年である。一般的な機器と違い、365日24時間フル稼働させておくシステムであることや、平成18年の合併により市域が広がったことによる通報件数の増加で設置当初より負荷がかかっている。不具合による修

理も増えている状態である。

Q 今回はプロポーザル方式の審査を行った。落札した業者の提案金額がもっとも低かったとのことだが、それが決め手になったのか。

A 今回の入札をプロポーザル方式にした理由は、価格だけでなく総合的な見地から最良・最適なシステムを整備することである。

改正 保健センター条例

市保健センターの建物管理を民間事業者に行わせるというものである。

Q 条例改正の効果は。

A 保健センターは文化会館と一体の建物であり、すでに民間管理となっている文化会館と一括して管理をしたほうが効率的である。また、職員による設備管理や契約・支払業務などの事務負担を減らすことで、保健センター本来の業務に職員を注力させることができる。なお、保健センターで行っている母子保健・がん検診・健康教育等について民間事業者に行わせるものではない。

Q 人件費の節約は。

A 年間約850時間の時間削減ができ、人件費に換算すると、約330万円の削減になると考えられる。



保健センター

高機能消防指令システム 入札審査結果

契約方法 指名型プロポーザル方式
 提案上限額 428,317,200円
 取得金額 258,912,720円
 契約相手方 株式会社富士通ゼネラル

参加業者	評価点
富士通ゼネラル	398.6
B社	395.2
C社	339.1

6月定例会 議案に対する各議員の賛否 (一部掲載)

議案	会派名(※)														審議結果										
	深谷同志会				深政クラブ		深和会		公明党		共産党		彩新			深成									
議員名	角田 義徳	茂木 一郎	富田 勝	武井 伸一	清水 健一	柴崎 重雄	馬場 茂	加藤 利江	吉田 幸太郎	倉上 由朗	松本 政義	高田 博之	新井 清	仲田 稔	五間くみ子	三田部恒明	中矢 寿子	清水 修	佐久間奈々	鈴木 三男	村川 徳浩	田島 信吉	為谷 剛	石川 克正	
保健センター条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
財産の取得について(高機能消防指令システム)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成28年度深谷市一般会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
調停の申立てについて	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○
介護保険制度における軽度者への給付を継続する旨の意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※会派名は、共産党は日本共産党、彩新は彩新連合、深成は深成会です。

※議長は可否同数のみ採決に参加します。

※○は賛成、×は反対、欠は欠席です。